

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

たまのしかんこうきょうかい たまのしだいひょうかん
玉野市観光協会が、玉野市を代表する観
光地・渋川海岸と王子が岳を結ぶ新しい移
動手段を探っています。記事を読み質問に
答えましょう。

玉野市を代表する観光地・渋川海岸と王子が岳を結ぶ新たな移動手段の在り方を探ろうと、同市観光協会は東南アジアでメジャーな三輪タクシー「トゥクトゥク」

ク」を走らせる実証実験を行った。参加した乗客は瀬戸内海の爽やかな風を感じながら海岸線の移動を体験した。
(矢吹喜一朗)

三輪タクシー「トゥクトゥク」

玉野・渋川―王子が岳で運行実験

多島美、海風 気持ちいい

乗客は、道中の海岸線から瀬戸内海の多島美を眺めたり、写真を撮ったりしながらトゥクトゥクに揺られ、王子が岳を指した。19日に家族3人で乗った同市立大崎小4年大賀博翔君(9)は「窓がなくて開放的で気持ち良かった。走りながら瀬戸大橋も見ることができて楽しかった」と笑顔で話した。

実験は両観光スポットを結ぶ公共交通がないことから初めて企画し、19、20日に行われた。トゥクトゥクは、丸亀市の一般社団法人赤ひげ倶楽部から2台(運転手除き3人乗り)をレンタルし、玉野市渋川観光駐車場から瀬戸内海沿岸を通る国道430号を経て王子が岳第一駐車場までの片道約7キロ(約20分)を走った。

実験では玉野の魅力発信に役立ててもらおう

2日間で124人乗車 常設望む声も

「潮の香りを肌で感じる」ことができた。「今後もこのルートを常設してほしい」といった回答があったという。同協会企画情報室の阿部あけみ主任は「周辺の事業者らと協力しながら、一帯を活性化させる新しいツールとして検討したい」としている。

と、終点近くの王子が岳パークセンター周辺に撮影スポットとして、直径80センチの輪に造花などを飾り付けるフラワーループも設置。渋川観光駐車場までの帰路は無料ジャンボタクシーを運行した。実験では2日間で県内の124人が乗車。今後の活用策を検討するために行ったアンケートでは



さん太に動画

渋川海岸から王子が岳に向け、瀬戸内海沿岸の国道430号を走るトゥクトゥク



11月27日付山陽新聞、日曜ワイド

Q1

たまのしかんこうきょうかい しぶかわかいがん おうじ たけ むす
玉野市観光協会は、渋川海岸と王子が岳を結ぶ
あら いどうしゅだん なに はし じっけん
新たな移動手段として、何を走らせる実験をしま
したか。だい だんらく やりど、しゃしん ちゅうもく
したか。第1段落やリード、写真に注目です。

Q3

たまのしかんこうきょうかい じっけん
玉野市観光協会は、なぜこの実験
をおこな
を行ったのでしょうか。だい だん
落を中心に読み、答えましょう。

Q2

じっけん あら いどうしゅだん の ひと しぶかわかいがん
実験で新たな移動手段に乗った人は、渋川海岸
からどのように道中を楽しみながら、おうじ たけ
めざ 目指しましたか。だい だんらく ことば もと かんが
目指しましたか。第3段落の言葉を基に考えましょう。

か こ もん だい
過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。